

令和4年3月  
第428号



丸森のお雛様フェア一華やかです。

広報

お  
お

く  
て  
神



## 2/14 神明大杉立ち起こし！

倒木から1年半。神明大杉は、地域の  
シンボルとして、新たな形で  
大湫を見守ってくれることでしょう。

### おもな内容-

- ・大湫町神明大杉学術研究報告会案内 … p1
- ・神明大杉再生活用事業完成式典案内 … p2
- ・大杉保存活用プロジェクト No.8 … p3
- ・文部科学省の優良公民館表彰 … p4
- ・大湫町文化祭アンケート結果 … p5~6
- ・モニタリング1000最終年 … p7~8
- ・丸森 ひな飾り … p9

# 大湫町神明大杉についての学術研究報告会

# 樹齢六百七十年

神明大杉から託された未来への遺産



年輪から何が解読できるのか――

なぜ倒れたのか――

2022  
3/24 木

瑞浪市総合文化センター  
3階講堂  
13:00-15:45

倒れてしまった大杉ですが、さまざまな分野の研究者が大杉を対象に研究しました。  
その結果、大杉の学術的な価値がとても高いことがわかりました。  
それらの研究成果を市民の皆さんに広く報告します。

【お願い】新型コロナ感染予防のため当日の検温、マスクの着用を願います。コロナウイルス感染拡大等により中止・延期等を行う場合は大湫町コミュニティ推進協議会HPにてお知らせします。

## Program

主催者あいさつ 大湫町コミュニティ推進協議会長小栗司・瑞浪市長水野光二

神明大杉 再生事業経過報告 大湫町コミュニティ推進協議会・青年チーム「ててて」

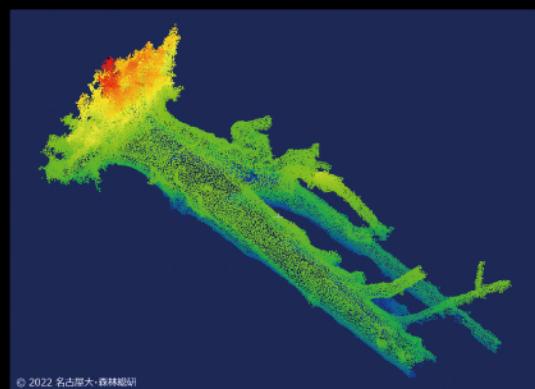
研究発表 ■ 大杉の樹齢は何年?  
「岐阜県瑞浪市大湫町神明社御神木の年代調査－年代測定の高度化に向けて」  
箱崎真隆（国立歴史民俗博物館）他、日本原子力研究開発機構、名古屋大

■ 大杉はなぜ倒れたのか?  
「根系から見た大湫町神明大杉の倒木化の原因」  
平野恭弘（名古屋大）他、森林総研  
「大湫町神明神社における大杉倒壊の原因解明」  
黒田慶子（神戸大）他、NPO 樹木研究会こうべ、宮崎造園、森重造園

■ 年輪から解読する過去の環境  
「神明大杉の年輪セリロース酸素・水素同位体比の経年・季節変動からみた  
瑞浪市大湫町の過去数百年間の気象・気候災害史」  
中塚 武（名古屋大）他、名古屋工業大

■ 大杉の内部を探る  
「宇宙線を用いた神明大杉の内部構造調査」  
西尾 晃（名古屋大）

パネルディスカッション「神明大杉の学術的価値を考える」



レーザースキャンした大杉の外形

申込・問合 大湫コミュニティセンター (岐阜県瑞浪市大湫町422-1)  
**0572-63-2360**  
主 催 大湫町コミュニティ推進協議会  
共 催 瑞浪市

私たちを見守り育んでもくれた神明大杉のあの神々しさを再び

# 神明大杉再生活用事業 完成式典

令和4年

3月27日(日)  
9時-15時

場所: 神明神社境内及び大湫公民館

突如倒れた神明大杉も、多くの心ある皆様のご厚情により、このたび瑞浪市の文化財として再生を果たすことができました。

つきましては、ご支援を頂きました皆様に感謝の意をお伝えするとともに、大杉を造形物として、文化として、音として、心として未来へ繋ぐため、下記のとおり完成式典を開催いたします。

神明大杉に心を寄せて頂きました多くの皆様のご来場をお待ちして

あります。

令和2年7月11日、豪雨の中

突如倒れた神明大杉も、多くの心ある皆様のご厚情により、

このたび瑞浪市の文化財として再生を果たすことができました。

つきましては、ご支援を頂き

ました皆様に感謝の意をお伝え

するとともに、大杉を造形物と

して、文化として、音として、

心として未来へ繋ぐため、下記のとおり完成式典を開催いたします。

## 第1部 完成式典(神明神社境内)

9時00分しめ縄かけ式

町民がこの日のために縄った長さ17mの巨大しめ縄を、明日を担う子ども達とともに新たに生まれ変わった神明大杉にかけさせていただきます。

9時30分式典

主催者あいさつ・来賓あいさつ  
テープカット  
奉納のお囃子演奏  
大湫太鼓演奏

## 第2部 一般公開お披露目イベント(大湫公民館)

10時30分大杉楽器演奏会

大杉エレキギターによるバンド演奏(金戸フォーク村)  
大杉バイオリンの展示及びバイオリン演奏(中部楽器専門学校)

9時00分  
-15時00分

展示コーナー

大杉作品群の展示  
令和の大修理を終えた神輿の特別展示  
神明大杉再生活用事業の紹介パネル展示  
神明大杉再生活用事業の記録ビデオ放映

新型コロナ感染予防のため、当日の検温・マスクの着用にご協力願います。

大湫コミュニティーセンター 0572-63-2360

主催: 大湫町コミュニティ推進協議会

## 大杉保存活用プロジェクト No.8

2月14日、前日の雨もなんとか上がり予定通り倒れた大杉の立て起こし作業が行われました。前回の保存部移動の時よりもさらに大きなクレーン車が現場に入り、多くの作業員が知恵を出し合い、立て起こし作業を行いました。

当日までに、横になった大杉の底面部分を平に加工し、支柱を入れるための穴と溝を掘り、設置場所には強固な基礎と柱が作られました。職人さんの技術で、不定形な形をした大杉や地面に設計通りの正確な造作が成されています。

多くの町民やメディア関係者が見守る中、大杉の立て起こし作業が始まりました。大杉を2つの大きなフックで横倒しの状態で吊り上げ、空中に浮いた状態で2つのフックを操作して垂直に立て起こしました。言葉にすると単純ですが、重心の見極め、ワイヤーをかける位置など経験則でしか判断できないような絶妙な作業を進めていきました。水分が抜けたり、加工をしたりして多少は軽くなりましたが、32トンにもなる重量物の吊り上げには細心の注意を払う必要があります。

試行錯誤を繰り返し作業開始から6時間後、ようやく垂直に立ち上がり支柱への差しこみが行われました。ゆっくりと降ろされ、柱と溝にしっかりとはまつた瞬間に、安堵と喜びの歓声が周囲から聞こえました。

直接声にして聞いたわけではありませんが、工事を見守る姿や雰囲気から、この大杉は単に樹齢670年の巨大な樹木というだけではなく、大湫町のシンボルであり心の拠り所として存在していたのだと改めて感じました。

岐阜新聞のインタビューに、大湫町区長会の足立亘会長は「立ち上がった瞬間、倒れる前の大杉を思い出した。町民も気持ちの面で立ち上がり、前に進んでほしい」と話しておられました。

今後屋根の設置や境内地の復旧工事などが行われ、3月27日には完成を迎えます。工事が終わり形としては節目になりますが、新たな形となった大杉との関わり方をより深いものにして、後世に繋げていけることを願っています。



大杉中心の穴を支柱にはめ込む瞬間  
(写真上)

### ■今後の予定

**3月21日（月）大しめ縄作り**

**3月24日（木）大杉学術研究報告会**

**3月27日（日）大杉保存活用工事完成式典**

## 文部科学省の優良公民館表彰

2月4日、コロナの蔓延防止措置のため、リモートによる表彰式が東京で開催されました。今年は全国で59の公民館が表彰され、岐阜県では、大湫公民館が唯一の表彰館となりました。

表彰理由としては、①少子高齢化・人口減少という地域の課題に対応するため、高齢者の生き甲斐づくり・転入促進対策・子育て支援対策に配慮した講座の企画や実践に取り組んでいること、②町の中心にあつた大杉が倒れ、町民の精神的よりどころを失ったため、その再生復興を地域の課題とし、課題解決へ向けて市内全公民館と連携し、地域住民の心のケアに繋がる活動を企画実践してきたこと、③自然保全委員会や宿保全委員会等、地域の個性を活かす専門委員会が地域に育ち、住民の地域学習の推進とふるさと意識の高揚へも繋がっていること、等があげられています。

今日までの公民館の運営に当たられた、先輩職員の皆さんへの敬意を表するとともに、町内での各種活動に積



極的に参加いただいた、町民の皆様のふるさとを大切に思う心と実践に、感謝申し上げたいと思います。

今回の表彰は、大湫町民全てに与えられたものであり、現職員としては、身の引き締まる思いで受け止め、今後の館の運営に努力して参りたいと思います。

被災した大湫宿を心配して現れた木彫仏を、新生大杉とともに大切にしていきたいと思います。

足立



## 龍神様の祠の下から 円空仏？

町民の皆様のご協力の下、令和の一大事業として取り組んでいる大杉再生事業ですが、現場の土木工事担当者が池の周りで土を掘り返していると、壊れてしまった龍神様の祠の下あたりから、円空仏と思しき木彫仏が出土しました。

高さが35cm、幅が19cmで、荒々しいノミ跡も円空の作風を彷彿とさせる風貌がありました。市の文化財担当課で調べてもらいましたら、残念ながら円空よりも少し新しい時代の作品ということが、作者不詳となっています。

被災した大湫宿を心配して現れた木彫仏を、新生大杉とともに大切にしていきたいと思います。

足立

# 第31回大湫町文化祭アンケート結果(報告)

令和3年度の大湫町文化祭において、アンケート調査を実施しましたので、その結果を以下の通り報告します。

## ＜調査内容及び方法＞

令和3年11月3日(水)～7日(日)にわたって開催された「第31回大湫町文化祭」において、記入式のアンケートを実施した結果、入場者数(受付名簿251人)の半数を超える140人からアンケート用紙の提出がありました。

今回は、文化祭での感想を中心に、希望の講座・館への要望を伺いました。

## ＜年代別・男女別構成＞

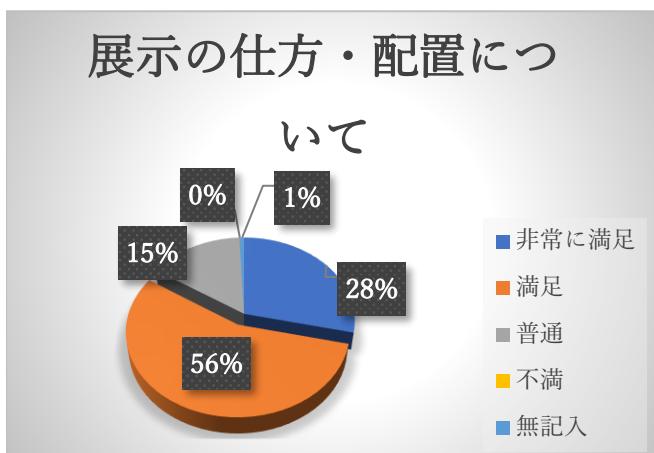
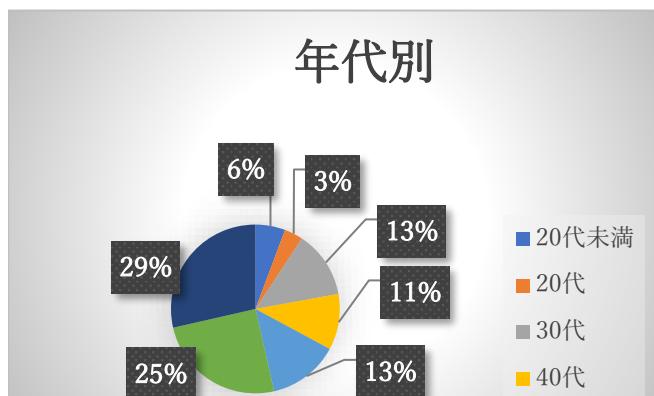
年代別の構成は、居住者の世帯構成を反映してか、70代以上が29%、60代が25%と高齢者が多数を占めましたが、現役世代も約半数を占め、一定の世代別の意見も反映されたものと解釈しています。

男女別では、47%対53%と拮抗しており、他の文化行事に比べて、男性の参加が多くなったように見受けられました。

## ＜展示の仕方・配置＞

展示の仕方・配置については、非常に満足が28%、満足が56%と、併せて84%の人が満足感を表明され、限られたスペースを活用して、展示方法や作品の配置に配慮したことが報われたと、嬉しく思っております。不満の意見はありませんでしたが、自己分析として、どの様な意識で作品作りに取り組んだか、作者のコメントを今後会場に反映していきたいと考えています。

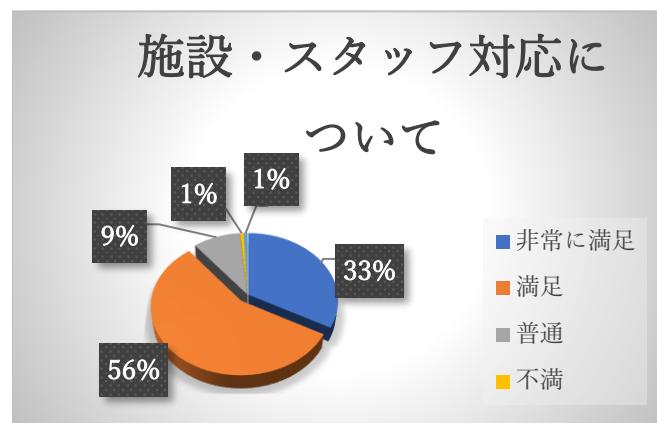
表記された意見を多い順に記載すると、①見やすかった②道順が分かりやすい③作品の質が良い④出品点数が多くて良い⑤バランスが良い⑥土足で見れるのが良い⑦作者の顔写真があって良かったなどとなってています。



## <施設・スタッフ対応>

施設やスタッフの対応については、非常に満足が33%、満足が56%と、併せて89%の人が満足感を示されました。特にボランティアスタッフとして参加してくれた瑞浪北中学校の生徒達の笑顔の対応は、来館者的心に残ったようで、本館としても感謝するとともに、今後も可能な限り依頼していきたいと思います。

毎月展示してほしいとの要望もありましたので、講堂の活用は困難ですが、ホールの展示を中心に、年間にわたり複数回の展示企画を実践するよう努めたいと思います。また地域の皆様の作品や資料提供など依頼して参りますので、ご協力のほどお願ひいたします。職員一同笑顔に心がけ、親しんでいただける館の運営を目指して、努力して参ります。



## <展示内容に関する評価>

展示内容について、印象に残ったものという設問に対する文章解答として、「小中学生や幼児の作品」との表記が圧倒的に多く、子ども達の成長に対する関心と、子ども達の無垢な発想や表現に触れることへの喜びが伝わってきました。今後も幼小中教育機関との連携や、子ども達の創作意欲を喚起する企画の設定に尽力していきたいと思います。

今年度は特に、大杉を使った作品に対する関心も高く、彫刻・絵画・写真・創作小物に至るまで、製作意欲もさることながら、鑑賞の対象としても衆目を集めました。時代を反映するタイムリーな課題にも積極的に挑戦してもらえるよう、機会の創設に努めて参りたいと思います。

## <今後の活動のヒントになる一言>

アンケートの中から、今後の公民館活動のヒントになる一言を抜粋して表記しておきます。

- ・自然豊かな大湫の産物を使った作品
- ・多年代にわたる作品の数々
- ・心のこもった作品
- ・創作意欲に満ちた文化祭
- ・完成度の高い作品群
- ・町民一人一品出品運動
- ・取り組んだことが多くの人に見てもらえる喜び
- ・大杉を大切に思う地元の人々の心
- ・趣味を持つことは人を豊かにする

## <改善点の要望や今後実施して欲しい講座>

改善点：・写真に説明文があると良い　・より多くの町民の参加　・作者から説明があると良い・展示日数を短く　・演芸の部を再開してほしい　・地元の野菜の販売を増やして  
講座：パンづくり・干し柿・親子講座・竹細工・パッチワーク・きのこ菌打ち・そば打ち・ストレッチ・大杉関連・絵手紙・料理

# 「ミニタリング1000」に参加しませんか

## 『中山道大湫宿』（調査サイトの名称）調査は5年目（最終年）

今年の冬は日本の各地が大雪に見舞われた。自治体の中には、除雪予算が例年何倍にもなり、悲鳴を上げているところがある。大湫の雪はさほどではなかつた。が、「凍結に備えるように」と、何度も防災ラジオからのアナウンス。

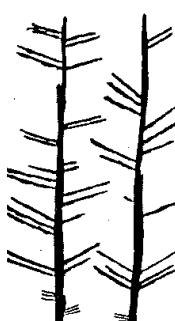
しかし、着実に春は近づき、ロウバイが開花。アセビの蕾もずいぶん膨らんできた。もうしばらくすればシデコブシやタムシバの花期を迎える。シデコブシは伊勢湾を取り巻くような地域にだけ見られる希少種（東海丘陵要素と呼ばれる植物群の一つ。ハナノキ、ヒトツバタゴなど）。準絶滅危惧種だ。地域の人たちはあまり興味を示さないが。

この特異な分布をしているシデコブシの調査をし、保全に力を注いだのが「日本シデコブシを守る会」。会長は糸魚川淳二氏。昨年末に永眠された（2021・12・11没。瑞浪市半原在住）。東濃地区の調査に彼とともに携わつたのが「大湫町自然保全委員会」。中山道大湫宿サイトの調査主体でもある。

大湫町の神田地区では、近年ヤマビルが見られるようになつたという。シカが連れてきたと言ふ。最近の研究に依れば、広域にわたりヤマビルが増えたことにシカの役割は否定できない。だが、ヤマビルが好む湿度の高い環境が作り出されたことがより大きいようだ

き出る血を吸う。ビルが離れた後も、なかなか血は止まらない。だから気がついたときは、血まみれ。嫌われるわけだ。幸い病原菌を媒介することはないので被害は軽いが、止まらぬ血を見ると腹立たしさが倍増、倍返しをしたくなる。

ヤマビルが今まで見られなかつた地域に見られるようになつたのには理由があるはずだ。シカが連れてきたと言う。最近の研究に依れば、広域にわたりヤマビルが増えたことにシカの役割は否定できない。だが、ヤマビルが好む湿度の高い環境が作り出されたことがより大きいようだ（『ビルは木から落ちてこない。ぼくらのヤマビル研究記』山と渓谷社）。



石油や電気の利用により、落ち葉や枯れ小枝、炭や薪が熱源に利用されなくなつた。林業も衰退し、山の手入れもおろそかになり、人が山に入らなくなつたことと大きく関係する。

噴火による溶岩で地表が覆い尽くされると草木が無くなり、生息していた動物も絶滅。だが何年か後には草や木が生い茂り、動物も再び戻つ

てくる。こうした変化には数百年の年月がかかることもある。これは人

力が及ばない自然の大きな力だ。人が抗うことを見なさい。

一方、人の手が加わることによつて自然が維持される場合もある。それが里山。人の生産活動によつて、いつも自然の状態が振り出しに戻る。それで数百年も同じ状態が保たれる。里山の景観は数百年も続く原風景となる。

4年間モニタリング調査を行つて

きたこのサイト（調査地）で大きな変化はまだ見受けられない。

各地で行われる調査（モニタリン

グサイト1000。環境省生物多様性センターの事業で2003年から実施）は、100年以上の期間を継続して行う計画だ。事務的役割を「日本自然保護協会」が担い、今年で4期目を終える。

継続調査により何かが分かつてくれる。どのように変化しているのかは、同じ環境で生きている人間にも影響する。だから無関心ではいられないのだが。

岐阜県内は、6つのサイトで調査が行われている。その一つが大湫町の調査。

いよいよ3月から本期、最終年の調査が始まる。

この調査には誰もが参加できる。

毎月、第4日曜日、9時から行われる。

大湫町宗昌寺駐車場に集まつた方が

本年第1回目は、3月27日（日）。

問い合わせ先は、

大湫町コミュニティ推進協議会

（0572-63-2360）。

文責 長谷川 明



2/5~3/4

## 丸森ひな飾り

丸森宮地真美子

春の訪れを知らせるお雛様が、丸森を華やかに彩っています。

桃の花が咲く頃にひな祭りを行うのは、桃の花が魔除けの効果を持つとされて来たからだそうです。

古今雛、土雛、御殿飾り雛、吊るし雛が所狭しと飾つてあります。どれも今のはひな人形と一味違った雰囲気がにじみでています。

大切な子供の健やかな成長を願う気持ちです。

行事に込められた思いを大切にしながら子供の幸せと一緒に願つてみてはいかがでしょうか。

四月三日迄展示しております。

皆様のご来館をお待ちしております。



### 古今雛

大湫町の米屋（小木曾邸）にあつたもの

江戸時代後期に江戸で完成された雛人形。

男雛は束帯、女雛は五衣唐装（十二单）

単の袖を長く出し、垂髪に宝冠を被るの

が特徴。



### 木の実(クルミ)雛

昭和二十五年頃

クルミに色を

付けて雛人形にしてあります。

とてもかわいいです。



日本のおとぎ話の一つで桃太郎・イヌ・サル・キジ  
土雛は瑞浪市市原地区で明治時代から盛んに作られていました歌舞伎を題材にしたものなどいろいろな種類のものが残っています。

### 桃太郎(土雛)

# 丸森だより

令和4年2月20日現在

## 2月、3月丸森企画

### ●『丸森 ひな祭りフェア』【2/5～4/3】

\* 享保雛、古今雛、吊るし雛、御殿飾り  
さらには土雛、土人形等の展示

### ●特別展示『大湫宿元禄大火注進書』

(瑞浪市指定文化財) 【2/5～4/3】

\* 江戸時代、大湫宿は5度の大きな火災に見舞われました。宿中54軒全焼という元禄14年の大火の報告書が『大湫宿元禄大火注進書』です。出火の原因や状況、類焼した家屋の規模や所有者、宿役名が克明に記録され、当時の

大湫宿の規模や旅籠の数など、その歴史や変遷を知ることができます。大湫町の所蔵です。



武智十次郎と初菊（絵本太閤記）

## 2月 大湫宿の行事・出来事

\* 5日 丸森恒例のお雛様企画及び特別展示『～注進書』の展示始まる。

\* 14日 神明大杉根幹立上げ

\* 26日 大杉天板設置(予定)

## 2月 丸森訪問者

町外		町内		合計	その内 (外国関係)
大人	幼小中高	大人	幼小中高		
101	10	74	1	186	0
R3,4月～	4,682人	オープンから	40,109人	R1 同月比	58.5%

- ◆ 2/20まで岐阜県に発出された「まん延防止等重点措置」ですが、オミクロン株による第6波は一向に衰えず、3/6までの延長措置がとされました。予定されていた多くの催しも中止・延期されました。標高500mの大湫宿。例年以上に降雪の日も多く、先月に続いて来宿者の少ない2月でした。



『大湫宿元禄大火注進書』(瑞浪市指定文化財)

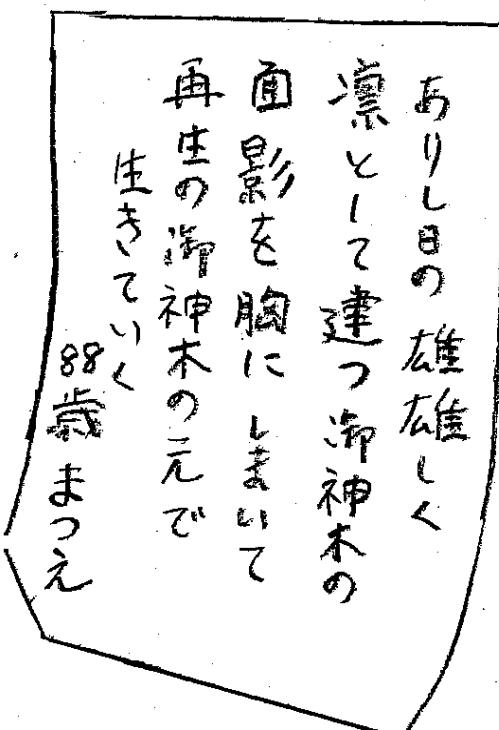
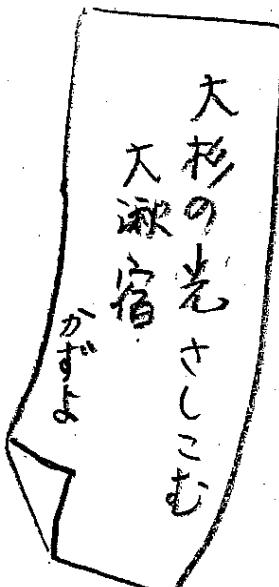
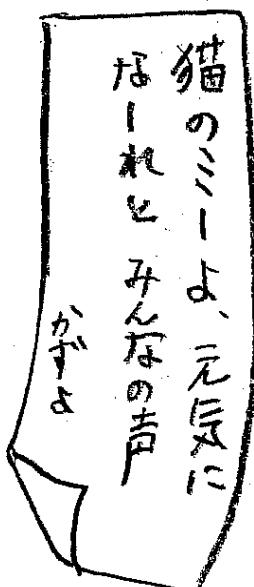
恒例の「雛祭りフェア」開催中の丸森ですが、春の火災予防運動にも合わせ、320年前の『大湫宿元禄大火注進書』の特別展示が始まりました。大湫町に伝わる貴重な歴史資料です。木造家屋が軒を連ねる宿場町大湫。昔も今も火の元用心、火の用心。

# 3月の集まろう会 R4

「大湫町コミュニティ推進  
協議会 集まろう会」

- ☆太鼓は。。。 「神明大杉再生事業完成式典」に出演します。
- 令和4年3月27日(日) 9:00～(集合8:30)
  - 場所… 神明神社境内
  - 服装… ハッピ、はちまき、黒が紺色の長ズボン、  
くつ下(黒が紺色)、ハッピの下は白いシャツ  
(長袖可)
  - おは物は、「樂」をやります。
  - この日に向けた練習日。。。 3月12日(土)9:30～公民館  
3月20日(日)9:30～公民館
  - 雨天の時は。。。 公民館です。連絡下さい。
  - みんなで参加しましょう。

## ☆短歌・俳句コーナー



## 令和3年度夢づくり地域交付金事業

### 子育て支援事業完成お披露目会のご案内

令和3年度夢づくり地域交付金事業として、子育て支援事業を行いました。

その事業が完成しましたので、お披露目会を行います。

新しいすべり台・小さい子がぶらんこで遊べるように椅子が着きました。一輪車も4台あります。

今までの雲梯台・ジャングルジム・クジラのすべり台・鉄棒など、集まろう公園には遊ぶものがいっぱいです。遊びに来てください。

・日時：3月19日(土)

13:30～

・場所：集まろう公園



## 神明神社から世界の平和をピースロード in 岐阜來訪

ピースロード in 岐阜実行委員会のメンバーの皆さんと、大湫コミュニティセンターを訪問されました。

ピースロード運動は十年前から始まり、日韓両国の青年が自転車で国土を縦走することにより、世界平和を願う活動ですが、今回は今年5月29日(日)実施予定で、大湫町の神明神社で地域の復興とコロナ禍の終息、世界平和を祈願し、大湫宿から化石公園までを自転車でデモンストレーション走行するものです。

皆で応援したいものですね。

足立



大湫を訪れたピースロードのメンバー

## おしゃべりサロン“こぶし”閉店のお知らせ

令和4年3月31日をもちまして閉店とさせていただきますのでよろしくお願ひいたします。  
これまでの長い間、町民の皆様方の温かいご支援・ご協力に支えら、楽しい時間を過ごすことができたことを感謝申し上げます。

ありがとうございました。　スタッフ一同

長い間、町民の皆様に、おいしいコーヒー、いこいの場所を提供していただきありがとうございました。コロナ禍で営業できなくなり、寂しく、残念です。

## 公民館ロビー展示のお知らせ

### 《瑞浪市自然ふれあい館の展示》

日時：2月22(火)～3月15日(火)

場所：公民館ロビー

内容：瑞浪市自然ふれあい館の紹介

\*鳥・四季の花・草木染コーナーの展示

\*クラフト・苔テラリュームの展示

竜吟の森の木材を加工して、様々な  
日用品からアクセサリーに加工した  
作品を展示。

\*ふれあい館の活動紹介



楽しい手作りの作品がいっぱいです。  
鳥や花の名前もおぼえられます。



# 大湫公民館・大湫町コミュニティ推進協議会からのお知らせ

	<p><b>リ・アップ “ひよも” だより 《3月のひよも活動》</b></p> <p>多治見警察署・生活安全課の出前講話 <b>『詐欺防止講話』</b></p> <p>日時：3月の予定でしたが、<u>5月に延期されます。</u></p> <p>場所：大湫公民館 講堂</p>
	<p><b>大湫宿お休み処</b></p> <p><b>3月27日（日）営業します。</b></p>
	<p><b>ご招待券あります 2枚</b></p> <p>(公民館にあります。利用される方は取りに来て下さい。)</p> <p><b>岐阜の縄文世界</b></p> <p>日時：1月8日(土)～3月13日(日) 休館日▶月曜日</p> <p>場所：岐阜県博物館。</p>
	<p><b>オススメ!! 大湫分室の本</b></p> <p><b>『江戸式マーケ』 川上徹也:著 文藝春秋:刊</b></p> <p>江戸時代のビジネスモデルをわかりやすく解説した本書。 『番傘』を無料貸出した呉服屋の越後屋。大きなロゴマークは、歩く広告塔になりました。</p> <p><b>1月の大湫分室 貸出人数：15人 貸出冊数：36冊</b></p>
	<p><b>デマンド交通</b></p> <p><b>1月利用者（大湫～日吉東部）</b> 16便 延べ20名(稼働率 14.0%)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">     皆さん、たくさん利用してください。   </div>
	<p><b>青色回転灯防犯パトロール</b></p> <p><b>3月のパトロール予定者</b></p> <p>蔓延防止等重点措置地区の指定の為、当面の間行わないこととします。</p>

## 区長日記

東美濃高原に位置する山里大湫町は、少子高齢社会の到来により、老人世帯・独居世帯も増加し、人と人との交わりの機会も限りなく希薄になつてきています。

平成25年2月9日、水野市長をお迎えし60名を超える多くの町民の皆さんとともに祝つた「ふれあいサロン」、「ふし」オープニング行事が、昨日の事のように思い起こされます。玉置さん・加藤さん・安藤さん・植村さんという同世代の仲良し4人組の皆さんが、自主的にボランティア精神を發揮し企画してくださつたこの事業は、今日に至るまで多くの町民の心の拠りどころとなり、特に高齢期を迎えた町民の人生を彩り豊かなものにしてくれたこと、心から感謝申し上げたいと思います。

止まることのないコロナ禍の中で、今回閉店をされることになつたことは残念ではありますが、彼女たちの無益の奉仕精神が、大湫に生きる若い世代に脈々と引き継がれ、新たな活動として花開くことを願つてやみません。

本当にご苦労様でした。ありがとうございました。

3月は年度の変わり目です。「神明大杉再生活用事業」

も完成式典の開催をもつて一区切りとなりますが、神明神社の復興は道半ばであり、再建委員会とともに新執行部体制で取り組んでいくこととなりますので、引き続き町民の皆様のご協力をお願いいたします。  
足立

2月3日 「おもだかや」清掃作業

4日 大湫公民館 優良公民館表彰式

9日 定例区長会・幹事会

10日 「ピースロード」実行委員会大湫町訪問

14日 大杉立ち上げ工事プレス対応

15日 瑞浪市連合自治会

16日 大杉工事受託事業者「ナノ」打合せ会

18日 中山道保存活用計画策定懇談会

19日 釜戸道の駅検討会

20日 完成式典スポーツ文化課協議

21日 農協事務所問題検討会

26日 公民館・丸森運営委員会

## 令和四年三月行事予定

二 九	二 七	二 六	二 五	二 四	二 一	二 〇	一 九	一 三	一 二	十	九	六	五	四	二	日
火	日	土	金	木	月	日	土	日	土	木	水	日	土	金	水	曜
広報委員会 モニタリング調査 神明大杉再生活用事業完成式典	神明大杉再生活用事業完成式典 お休み処会議	大湫町神明大杉学術研究報告会 小学校卒業式	大湫町神明大杉学術研究報告会 小学校卒業式	雄白稻荷例祭 神明神社祈年祭	集まろう会大湫太鼓 春分の日	公民館講座「きのこの菌打ち体験」 子育て支援事業完成お披露目会	奉仕作業	財産区定例會議 中学校卒業式	大杉再生検討会議	大湫町民ゴルフ大会	神田稻荷例祭	予供金迷迎会	確定申告相談日	確定申告相談日	5月に延期 リ・アップ「ひよも」「詐欺防止講話」	予定

不燃ごみ:3/3(木) :資源ごみ:3/18(金)

### 編集後記

二月の大湫は厳しい寒さと雪の降る日が多く、「春よ早く來い」と祈るばかりでしたが、公民館前の福寿草の蕾は日に日に膨らんできれいな花を咲かせました。今月は寒さも和らぎそうで、ほっとします。

大杉保存活用事業も大詰です。忙しくなりそうです。

